



羽生3連覇逃す



男子フリーで演技する羽生

フィギュア男子



4回転半転倒、4位

北京冬季五輪第7日の10日、フィギュアスケート男子フリーが行われ、羽生結弦(27)はANA・宮城・東北高出は283・21点で4位にとどまり、94年ぶりの五輪3連覇はならなかった。ショートプログラム(S

P)8位からの逆転を狙い、前人未到の超大技クワッドアクセル(4回転半ジャンプ)に挑んだが、転倒して夢を絶たれた。

羽生は8日のSPで氷の穴に刃を取られるアクシデントに見舞われ、冒頭のジャンプに失敗。首位のネーサン・チェン(米国)に18・82の点差をつけられていた。フリーでは冒頭のクワッドアクセルを決められなかった。その後のジャンプも失敗した。